

2015年6月20日 第515号 (隔月発行)

# アジアの友

The Asia-no Tomo

6-7

JUNE-JULY

2015

**急増するベトナム人留学生 その背景は  
ABKの新セミナー開催「ビッグデータとは何か」**





# 留学生が神輿を体験！

6月6日（土）、荒川区東共栄町会の天王祭に、今年もABKの学生が参加しました。雨が心配されましたが何とか持ちこたえ、やまぶき寮の学生を中心に約20名が集まりました。学生達は地域の方々と力を合わせて、元気よくお神輿をかつぎました。



# アジアの友

2015年6・7月号 第515号

## 目次

	巻頭
2	急増するベトナム人留学生 その背景は ・ベトナム人留学生インタビュー 「日本留学生生活はいかがですか？」
	インタビュー
10	<だから日本に留学しました！> ミハイロバ・アンナさん ～ロシア
	私の意見私の体験
13	「東北大学での貴重な体験」 サーマート・パパス ～タイ
	ご報告
16	ABKの新セミナー開催「ビッグデータとは何か」
	ABK is My Home
18	関連イベント&懐かしの来館者
	コラム
20	泰日工業大学 奮闘記（第12回） 「TNIのDNA」 池田 隆
24	Event & Festival
27	知友会通信
32	MEMBERS

<表紙写真> 発展するベトナム・ホーチミンシティ  
Jay Walker / Shutterstock

# 急増するベトナム人留学生 その背景は

## 編集部

ベトナム人留学生の増加が止まらない。(一財)日本語教育振興協会によると日本語学校で学ぶ留学生の数は2014年度で43,667人に達し、2013年から約5,800人、2年前の2012年度と比較すると14,000人以上増えている。そのうち12,000人近くがベトナム出身者だ。ベトナム人留学生は2011年から飛躍的に伸びており、5年前のおよそ10倍という数になっている。2年前には減少の続く韓国をあとという間に抜き去り、その牙城は絶対とも思われていた中国にあと僅かと迫っている。

なぜこれほどまでベトナム人留学生が増え続けているのか。

まず原因として考えられるのは震災やこれに続く中国での反日デモ以降、日本企業が相次いでベトナムに進出したことである。ベトナムの日本商工会加盟企業数は2014年度現在1,417社(ジェットロまとめ)。これは5年前のおよそ1.7倍となる数字だ。帝国データバンクが昨年9月におよそ1万1千社に対して行ったアンケート調査では、今後海外に進出する場合、生産拠点として最も重視する国・地域として「ベトナム」が10.9%でトップで、2位の「中国」(6.9%)を引き離れた。

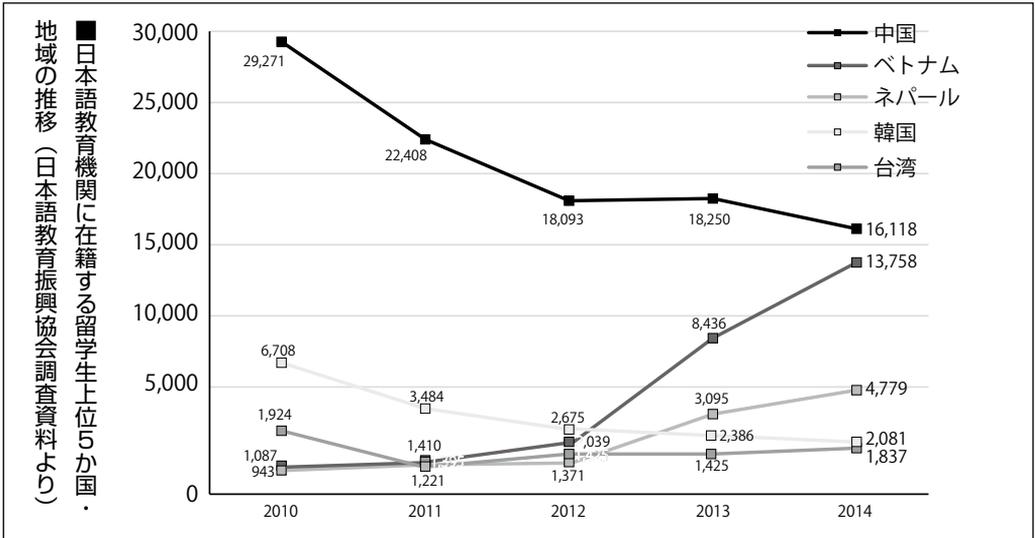
ベトナムにおいてはその存在感において

これまで韓国企業に圧倒されていた日本企業だが、ここ数年中国からの生産拠点移転先として一番人気になるなど、進出の勢いは増している。こうした中、ベトナムにおける日本語の話せる人材は足りない状況だ。

またODAによる日本政府および日本企業のベトナムへの貢献の大きさはベトナム国民にも十分認識されており、かつベトナム人は非常に親日的だ。こうした背景から日系企業で働くことに憧れる若者は多く、日本語学習熱はさらに高まり、日本への留学生もまだまだ増加するものと思われる。

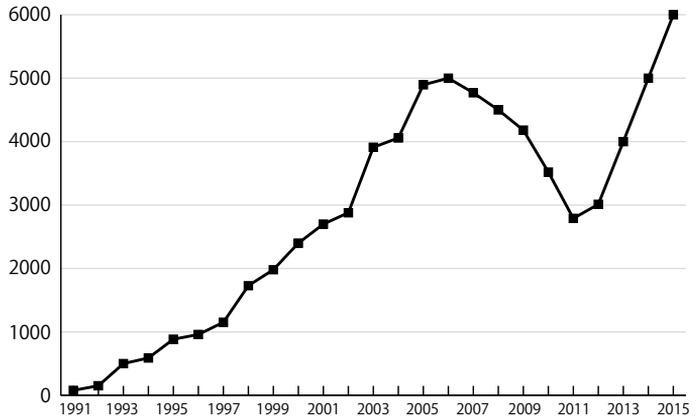
現地最大の日本語学校であるドンズー日本語学校は2005年をピークに生徒数が減少し続けたが、震災のあった2011年を底に再び生徒数が伸び始め、今年と同校開校以来初の6,000人に到達した。同校のユエン副校長によると、教室があり講師がいればクラスはいくらでも開講できる。それほど生徒が集まってくるといふ。

最近アニメや漫画に影響を受け、日本語を習いたいとやってくる学生も増えていくことで、日本人気は企業人気に留まらない勢いを見せ始めている。ユエン副校長はこの日本語ブームともいえる現象は、街中に日系企業の看板が目立ち始めた頃からはじまり、特に昨年初めにイオンモール



日本語教育機関学生数（2014年度）

	人	%
中国	16,118	(37.0)
ベトナム	13,758	(31.5)
ネパール	4,779	(10.9)
韓国	2,081	(4.8)
台湾	1,837	(4.2)
スリランカ	619	(1.4)
タイ	580	(1.3)
ミャンマー	520	(1.2)
インドネシア	485	(1.1)
モンゴル	407	(0.9)
その他	2,483	(5.7)
計	43,667	(100.0)



■日本語教育機関の国・地域別学生数（日本語教育振興協会調査資料より）

■ ドンズー日本語学校（ホーチミン）の学生数の推移

がホーチミン郊外に开店してからは肌で感じるほどに顕著になったと語る。

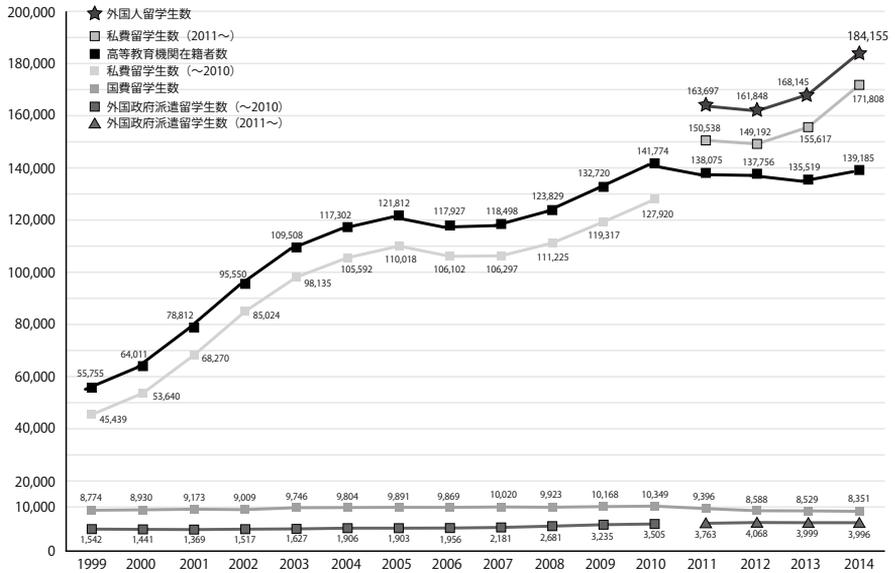
イオンのホーチミン店は2014年1月にオープンしたが、开店当初は15万人が押し寄せ、入場制限を行ったほどの人気を誇る。（11月にはホーチミン2号店、15年秋にはハノイ店がオープン予定。）

同モール内には今まで庶民には縁遠かつ

た日本食がリーズナブルに食べられるフードコートや日本の現代文化を身近に感じることができる各種コーナーが用意されているなど、気軽に今の日本に接することができる。

相次ぐ日本企業の進出にこうした店舗の新規オープン、そしてもちろんベトナムの若者にもなじみ深い日本製アニメや漫画を

留学生数の推移 (日本学生支援機構調査資料より)



急増するベトナム人留学生その背景は

通して、日本人気が爆発したとっていいかもしれない。

一方で留学生増加に大きな役割を果たしているものに、北部を中心とした留学斡旋業者の存在がある。斡旋業者は日本留学をしてアルバイトをすることで月20万~30万円を稼ぐことができると宣伝し学生を日本語学校に送り込んでいる。南部に比べて貧しいと言われる北部の学生の中には渡航費や学校の授業料、斡旋業者への手数料等かなりの金額を借金で工面し、来日する者も少なくない。

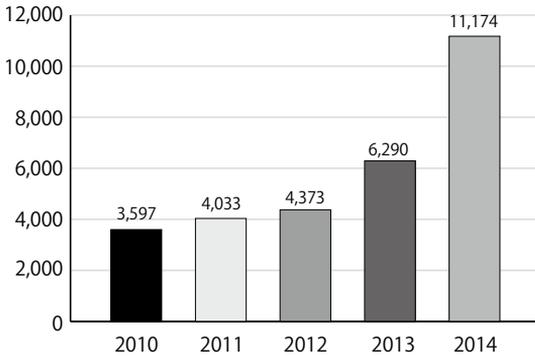
ある北部出身のベトナム人学生は、斡旋業者が甘い言葉で多くの学生を勧誘した結果、兄弟や親戚が行くから自分も、友達が行ったから自分もと、芋づる式に次々と留

学生が日本に押し寄せているのではないかと語る。

こうした学生の中には出稼ぎ目的である者も少なくないが、時給1000円で借金を返済しつつ生活費を工面し、十分な貯金・送金をするには、当然法律で定められた留学生のアルバイト時間「週28時間」では足りない。結果、複数個所で長時間アルバイトをし、学校には眠りに来る。そんな学生が増えることになる。

政府が留学生10万人計画に取り組んでいた2000年前後、多くの中国人留学生が出稼ぎ留学生として問題になったが、まさにその時と同じようなことがベトナム人留学生に起きつつあるということだ。

こうした厳しい生活状況と関連があるのか定かではないが、刑法犯で書類送検され



■高等教育機関のベトナム人留学生数の変化  
(日本学生支援機構調査資料より)

2009年		2014年	
国名	人員	国名	人員
中国	618	ベトナム	616
韓国	148	中国	376
ベトナム	58	韓国	44

■在留資格「留学」の刑法犯検挙人員  
(来日外国人犯罪の検挙状況(警視庁)より)

るベトナム人留学生も増加している。

在留資格「留学」で検挙されたベトナム人の数は2014年度616人で第一位。5年前のおよそ10倍にのぼっており、第二位の中国(376人)を大きく上回った。

都内の日本語学校に通うNくんは、高校を卒業後日本に来日した。2年間日本語学校に通い、その後は日本での進学を希望している。彼の場合、1年目の学費およそ50万円と当面の生活費30万円を家族に用意してもらい、生活費と2年目の学費はアルバイトで稼ぐ計算をたてて来日した。

現在Nくんは毎月約10万円弱を居酒屋でのアルバイトで稼ぎ生活費を賄っているが、それで十分やっていると。毎月の消費のうちわけは翌年の学費貯金2-3万円、寮費が2万円、食費が1万円、光熱費は5000円で、残りは大学進学のために貯金をしている。寮費が安いのは複数人で一部屋をシェアしているからである。

Nくんいわく、日本は中流以下のベトナム人家庭の子弟にとって人気の留学先だという。本当に裕福な者はアメリカに行ってしまう。留学ビザが取りやすく比較的長時間のアルバイトが許可されている日本は敷居の低い留学先と言えるのかも知れない。

政府が2008年に打ち出した留学生30万人計画の達成目標年は2020年。しかし現在の留学生数はおよそ18万人で、達成の可能性については微妙なところに来ていると言わざるを得ない。これまで日本の留学生の大多数を占めていた中国人および韓国人留学生が減少し続ける現在、留学生の増加に大きな貢献を見せるベトナム人留学生の存在は貴重だ。しかし出稼ぎ留学生が増加すればいつかは社会問題化し、日本語学校、さらには留学生全体のイメージが悪化することも考えられる。関係者は注意深くその動向を見守っていかねばならないだろう。

## ベトナム人留学生インタビュー

## 日本留学生活はいかがですか？

ドンズー日本語学校から ABK に留学し、アルバイトで生活費を賄いながら 2 年間の日本語学校生活を送る来日 2 年目のグエンさんとヴィさん。大学進学を目指すお二人に、今の留学生活についてうかがいました。



お話を聞いた南部出身のグエンさんと北部出身のヴィさん

**編集部** まず日本留学の理由を教えてください。

**グエン** 私は最初、日本に行くことはあまり考えていませんでした。姉が先に広島県に留学していたのですが、アルバイトで生活をするのは大変なので止めた方がいいと言っていたからです。ですが、両親が私の日本留学を望んでいたの、ベトナムの大学とドンズー日本語学校の留学コースと両方を受験したんです。結果、どちらにも合格出来たので、どちらにするか迷いました

が、両親の希望があって、日本語学校に行くことに決めました。その後しばらくして姉が国立大学に合格し、奨学金ももらって生活も安定してきたので、日本に来る頃には私の不安も消えました。

**ヴィ** 私はおばあちゃんの友達の孫が、日本に留学していたので、その方を通じてよく日本の良い話を聞いていました。それでおばあちゃんから、「おまえも日本留学をしてみたらどうか」と聞かれたので、私は行ってみたいと答えました。留学すれば

いろいろな国の友達ができるし、日本は経済が発展してますから、いろいろなことが学べると思いました。それでドンズー日本語学校の留学コースを受験したんです。

**編集部** 今のベトナムの若者の日本に対する関心はどうか？

**グエン** 今、日本の企業はベトナムにたくさん投資をしていますから、とても日本企業が目立ちます。ですからみんな、日本語を勉強すれば必ず得があると思っています、日本語を学ぶ人、日本に留学する人がすごく増えています。

**ヴィ** 私たちは「ドラえもん」と「コナン」くらいしかよく知りませんが、日本のアニメが好きでコスプレに関心のある人もたくさんいます。

**グエン** ホーチミンでは日本のアニメのコスプレのイベントも行われています。

**ヴィ** ハノイでも日本に関するお祭り、例えば「桜祭り」などのイベントがよく行われています。

**編集部** 想像していた日本と、実際に住んで見て違ったことはありますか？

**ヴィ** 日本に来る前、東京はどこに行っても新宿や秋葉原みたいに賑やかな所だと思っていました。でも実際は公園などもあちこちあって静かなところも多い。それはイメージと違ったことです。

**グエン** これは想像していたことと違って驚いたことですが、日本人は何をするのもとても早いです。歩くのもそうですが、仕事もとても早い。ラーメン屋さんで注文してもすぐに品物が出てきますね。ベトナム

ではみんなゆっくりゆっくりやっています。時々お客さんが来ても、いつまでも対応してくれないお店もあります（笑）。日本の店は、みんなが自分の役割を黙々とこなしていますが、ベトナムでは一人が作業している間、他の店員はおしゃべりしていたりしますから。

**ヴィ** 日本人の動きの早さを見ていて面白いです（笑）。

**グエン** 最初は「どうしてみんなこんなに早いの!？」という感じでした。ゆっくりと景色を見ながら歩いたらもっと幸せな気分になれるの!? どうしてさっさと歩いているのかなあって。

**ヴィ** 今は自分も早くなっちゃいました（笑）。

**グエン** 一時帰国した姉は、私がお皿を洗う時「遅い遅い、どうしてそんなに遅いの!」ってイライラしてましたが、今はその気持ちがわかるようになりました（笑）。

**編集部** 今はアルバイトをしながら勉強をしています。大変ではありませんか？

**グエン** 私の性格は楽天的なので、大変だとは思っていません。何があっても前に進んでいくだけです。今はアルバイトがあることに感謝して、一生懸命働いてお給料をもらう。それだけです。いっぱいお金を稼いで生活を良くしようとか、そういう気持ちはありません。

**編集部** 今はどんなお仕事でいくらくらいお給料をもらっているんですか？

**ヴィ** お弁当屋さんでの仕事で、だいたい月10万円くらいいただいています。



ゲン フォン ディップ ゲンさん

**ゲン** 私も同じです。生活と学費はそれで全然大丈夫で、来年の大学進学のために月に2-3万円の貯金をしています。

**ヴィ** あまり遊びのお金は使ってませんから。学校が終わったらアルバイトをして、夜はインターネットをしたり勉強したりしています。

**編集部** 遊びに行くことはないんですか？

**ゲン** 花火大会やお祭りなどのイベントがある時、行って見たいと思った時は行きます。ただ東京で一番かかる費用は交通費なんです。どこかで何かあって、そのイベントは無料なんですけど、交通費が高いのでどうしようかなあとと思います。

**編集部** 女性として、ショッピングなどにも興味があると思いますが。

**ゲン** 周りでよく買い物をしているのは

ベトナム人ではありません。台湾人とかタイ人がいくら買い物をしても羨ましいとは感じません。例えばもしベトナム人で贅沢をしている人がいたら、羨ましいと思うかもしれません。でも私の周りのベトナム人は誰も贅沢をしていませんから、そういうストレスはありません。

**ヴィ** 本当に買いたいのは食べ物だけ！

お菓子代とかけっこうかかっています(笑)

**編集部** 今、食費はどのくらいかかっていますか？

**ゲン** 月2万円くらいですね。

**ヴィ** 私も2万円弱くらいです。

**編集部** 外食はしないんですか？

**ヴィ** たまにベトナム人みんなでベトナムレストランに行きます。試験が終わった後なんかですね。

**ゲン** 最近はみんなで食材を揃えて料理して、寮でパーティーのように食べることもあります。

**編集部** 今、生活で困っていることなどはありますか？

**ゲン** 生活で困っていることはありません。一番困っているのは大学のことです。それが一番頭が痛い問題です。

**ヴィ** 今は勉強とアルバイトとリラックスした時間と、バランスよく取れていると思います。それほど苦しいと思うことはありません。楽天的ですね。

**編集部** 目標の大学は決めているんですか？

**ヴィ** 私は関東の国立大学に行きたいです。学費や生活費も自分で用意しなければ

なりませんから、国立ですね。

**グエン** 私も関東か関西の国立大学希望です。お金は・・・どうしても足りなかったら、両親に「助けて！」と言うかもしれません(笑)

**編集部** 借金をして日本に来ている学生も多いと聞きますが、聞いたことはありますか？

**ヴィ** いっぱいいと思います。たぶんみんなは勉強しながらアルバイトをすれば生活が出来て借金も返せると思って来ていますね。

**グエン** 実際、それはとても大変だと思います。私とヴィさんは渡航費や1年目の学費、最初の生活費は親に出してもらいましたから問題ありませんが、もしそれがなかったら、アルバイトばかりで勉強する時間はほとんどとれないかもしれません。

**編集部** 今、日本に来て良かったと思えますか？

**グエン** ベトナムで大学に進学した私の友達は今大学3年生です。時々、私はどうしてこんなに時間をかけているのだろう。時間がもったいないと思うことがあります。友達はもうすぐ就職するのに私はこれから大学に入る。時々そのことを悔しいと感じることもあります。でも日本に来て良かったと思っています。それは、日本語ができるようになって、新しい生活もできる。自分でお金を稼いで、生活費も学費も自分で払う。それは良い経験になっています。ベトナムにいる友達にはできない経験をしていると思っています。



チャン ティ タオ ヴィさん

**ヴィ** 私は時間のことはあまり気にしません。ただベトナムの友達がバイクでいろいろなところを旅行してそれをFacebookなどにアップしているのを見るといいと思うことはあります。ベトナムの大学の学習量はあまり多くありませんし、アルバイトもしない人が多い。みんな旅行とかして遊んでいますから、それは羨ましいなと思うこともありますね。でもグエンさんと同じで、日本語ができるようになり、外国人の友達も出来、まだ大学に入れるかわかりませんが(笑)、日本に来て良かったと思っています。

**編集部** お二人とも希望の大学に進学できるよう、がんばってください。ありがとうございました。

だから日本に留学しました！

## ミハイロバ・アンナさん (Ms. MIKHAILOVA Anna)

～ロシア・ハバロフスク出身 ABK日本語コース在籍

—— まず、ハバロフスクはどんなところか簡単に紹介していただけますか。

自然が豊かで静かな街ですね。今は中国人や韓国人がかなり増えていて、とてもアジアっぽくなっていますが、きれいなロシア聖教会が街のあちこちにあり、ヨーロッパの雰囲気味わえます。また、雄大なアムール川が流れる街の景色はとてもきれいで川沿いにはビーチもあるんです。ハバロフスクは成田空港から2時間半くらいと身近なロシアです。機会があったら訪れて欲しいですね。



—— 日本への興味をもったきっかけを教えてください。

私が日本に関心を持ったのは、中学生の時にハバロフスクにある日本文化センターを訪ねたことがきっかけでした。そこで生け花や盆栽、着物の着付けや作り方などに関する展示やイベントを見て日本に心ひかれました。そのあと母に日本語の勉強をしたいと相談をして、センターの日本語の先生から日本語を学ぶようになったんです。

私の中学校では英語と中国語を学ぶことが必須だったのですが、私は中国語が好きではなく、日本語に集中したいと校長先生に相談しました。そして中国語の時間に日本語を勉

強することを認めてもらっ

たんですね。だからみんなが中国語を学んでいる時、私だけは日本語を勉強していたんです。私のわがママを認めてくれた校長先生には感謝しています。

—— 初めて日本に来たのはいつ頃ですか。

初めて日本を訪れたのは中学校を卒業した頃、夏休みに一か月だけ日本語の短期留学で東京・新大久保の日本語学校に来ました。その時の印象はここが日本なの？という感じでした。新大久保は韓国人をはじめ外国人がたくさんいて、日本らしい空気、日本文化は感じられなかったんですね。学校のクラスもほ

とんどロシア人でしたし、先生以外の日本人と交流を持つこともありませんでした。

ただ、東京をあちこち回り、お台場と鎌倉が気に入りました。私はあまり賑やかな場所が好きではないんですね。渋谷とか原宿は新しい“カルチャー”ばかりで日本の文化が感じられない。私は他のロシア人と違ってアニメや漫画より日本の伝統文化が好きなんです。

その後、高校の夏休みに今度は2か月間横浜の日本語学校に通いました。横浜は良かったですね。横浜の人は東京の人に比べて親切です。それは横浜に住んでいた時、一度東京に来る機会があったのですが、その時とても感じました。コンビニでもどこでも、東京の人は冷たいんです。まるでそこが日本ではないような感じがしましたね。

私の通った横浜の学校はみなとみらい地区のすぐそばにあったのですが、朝学校に行く時に町の人たちがあいさつをしてくれるんです。みんな知らない人たちなのに、とてもフレンドリーで親切で。ここに住みたいと思いました。

—— 今回の長期留学では東京の日本語学校を選びましたね。

ロシアの教育は11年なので、日本の高等教育機関に進学するためには1年足りません。なので、準備教育課程のあるABKに入ったんです。

ABKを選んだ理由は簡単で、環境が静かだったから(笑)。横浜の学校で先生に相談して、渋谷、新宿の学校と比べてここが一番私に合っているんじゃないかと言われたんです。それで、実際ABKに相談に来て、入学することを決めました。今はこの学校にして

本当に良かったと思っています。環境も良いし、クラスメートも面白い(笑)。

—— 日本の生活で難しいことはどんなことでしょうか。

日本人の性格はロシア人とは全然違いますから毎日が新しい経験ですね。私は10年、20年日本に住んでも、毎日新しい経験の連続なんじゃないかなあとと思っています。

最近印象深かったのはバイトでの経験ですね。私は派遣でホテルの配膳のアルバイトをしているのですが、自分ではバイト中にいつも通りやることをしたつもりだったのに、次の日、派遣元の社長から連絡があって、あなたは仕事をしなかったと言われ、そこでの仕事がキャンセルになってしまったんです。私は、なぜホテルのスタッフは現場でその時に言ってくれなかったのかなと不思議に感じました。

でもよく考えたら初めて日本に来た時もそういう体験があったんです。ホテルで友達とけっこうるさく遊んだのですが、ホテルからは何も注意を受けませんでした。私たちはこんなにうるさくしているのに、どうして何も言われないのかと逆に不思議に思っていたのですが、ロシアの場合何も言われないということは“問題なし”という意味ですから、大丈夫なんだと思っていたんです。ところが翌日学校から「どうしてそんなにうるさくしたの！」と怒られました。

ロシア人はいつでも言いたいことを言います。でも日本人は言いませんね。それは日本人と付き合う上で難しいと感じるところです。

—— 食事はどうしていますか？



高校の卒業証授与式で友人と

最近地震にすごくストレスが溜まっています。東京に初めて来た時も横浜に住んでいた時も地震は経験したんですが、それほど気になりませんでした。ですが、最近地震がある度にすごくストレスが溜まります。どうしてなのか自分でもわかりません。今は地震があってストレスを感じると翌日風邪を引いてしまうんです。

食事のことも最初は問題でした。私はベジタリアンなので、食べられないものがけっこうあります。ロシアに住んでいる時はカッテージチーズとか、サワークリームとかよく食べていました。もちろん日本でも食べられますけど、すごく高い。

だからここでは自分でいろいろ調べて、今はなんでも自分で作っているんです。パンも自分で作っているんですよ。母は、どうしてロシアにいた時は何も作ってくれなかったのって驚いています(笑)。

だから外食は一切しません。それは自分で決めたルールです。お金もかかりますし、自分で作ったもののほうが健康に良いと思っていますから。

人は何も無い時にアイデアが出るんですね。全部揃っていたら進歩しない。そんなことを実感しながら日本での生活を送っています。

—— それは大きな成長ですね。ほかに困っていることはありますか。

—— 苦労をしながらも日本に住み続けたいと思うのはどうしてですか？

日本の社会ルールが良いからです。政府は国民のためにいろいろとしてくれますね。ロシアに比べて、住民に対するサービス、福祉や教育も良いと思いますし、生活はとても便利です。

—— 卒業後の予定を教えてください。

観光ビジネスを学べる専門学校に入りたいと思っています。ガイドさんになって、無料で北海道や沖縄に行ければ楽しいですね(笑)。

ただ、本当は日本文化を習いたいんです。盆栽とか生け花、着付けなどを総合的に学べる学校があるといいのですが、そういう専門学校はありませんからそれは自分で少しずつ勉強、吸収していきたいと思っています。

そして将来は日本の伝統文化を多くのロシア人、外国人に伝えていきたいと思っています。

—— ありがとうございます。

# 東北大学での貴重な体験

## サーマート パパス (Mr. Smart PAPAS) ～タイ

### ABK 学館日本語学校 (ABK college)

#### 初めての体験

3.11の東日本大震災の時は東京にいたんです。当時はTNI(泰日工業大学)の1年生だったのですが、日本語短期留学プログラムで来日し、文化学園大学の小平キャンパスで勉強していたんです。この時が初めての日本でしたから、この地震の印象は強かったですね。先生も含めてみんな驚いて慌てて机の下に隠れました。

ただ、それで日本が嫌になったということはありませんでした。むしろ災害にあった地域への関心を強く持つようになり、4年生の頃には東北大学へ交換学生として留学をしたんです。

タイでは日本製品に対するイメージはとていいですし、日本の会社の工場やオフィスがたくさんありますからそこで働きたいと考える若者は数多くいます。

当然日本語ができれば仕事に役立つ、良い条件で日本企業へ就職ができると誰もが思っています。僕も当時はそれだけの理由でTNIの経営学部日本語・経営管理学科に入学しました。



実際、TNIの卒業生の半数以上は日本企業に就職します。そして僕と同級生の場合、1割くらいは日本に留学しています。

東北大学へ

2013年の10月から2014年の8月まで、交換留学生として東北大学で過ごしました。短い間でしたが、ここではたくさんの良い経験と思い出を作れました。たとえば留学生と海外に関心のある日本人学生が一緒に参加して受ける授業がいくつかあって、その一つに多文化コミュニケーションというクラスがありました。毎週テーマが与えられて、それについて自分の国ではどんなことが起こっているかといったことを話すのですが、そのクラスで一番印象深かったのは、もし自分が日本人と結婚したらどうするのか、どんな家庭を作るのかといったことを考えた時でした。自分は日本人の女性とペアになって、主に子育てのことを考えました。日本のハーフの子に対するイジメの問題とかを考えて、高校からはタイに行かせようとか、でも国籍は日本にしようとか。それは



東北大学の合気道の授業にて、様々な国からの留学生と

東北大学の代表として第30回仙台青葉まつりに参加

とても楽しい時間でしたね。

その他ボランティアでの経験も素晴らしいものでした。大学の中に東日本大震災学生ボランティア支援室というのがあって、そこに参加して、福島仮設住宅などに行きました。現地ではお年寄りを集めて足湯と手マッサージをしてあげながらいろんな話を聞いたりみなさんが考えた踊りを一緒に踊ったり、カラオケもやりました。

交流活動だけでなく、放射能についても勉強しました。原発が壊れて、放射能が空に上って雲になって移動して、山の上に雪がふったんです。その山には今は人は住んでいないのですが、そこで農業を再開しようとして一人でがんばっている農家の方を訪ねてお話をうかがうということもしました。

つかあって、彼らはとても積極的に僕たちと交流をしようとしてくれました。パーティーをしたり旅行に行ったり。おかげでたくさんの友達が出来ましたから、そのまま東北大学で院生として進学したいと思うようになったんです。それで、指導教官を決めるところまでいったのですが、よくよく考えると自分が好きなのは学問じゃない。本を読むのもあまり好きではありませんし、学問に対して深い興味を持っているわけではない。ただ友達がたくさん出来て楽しくて、またここに戻ってきたい。それだけの理由で大学院に進学したらきっと厳しいことになるだろうと冷静に考えて、結局進学は思い留まりました。

東北大学にいたのは1年弱

でしたが、それほど僕の人生にとって貴重で有意義な時間でした。

#### 日本で就活

今回はTNIを卒業して、日本語のブラッシュアップと就活をするために戻ってきました。今の目標は日本で旅行業界に就職することです。

具体的にこの業界に関心を持ったのは、大学2年生の夏休み、職業体験をする交換プログラムを利用してアメリカのリゾートホテルで2か月ほど働いたことがきっかけです。そこでいろいろな人の笑顔に出会えて、大変だけどやりがいのある職業だなと思ったんです。今もホテルで知りあい、仲よくなったお客さんとFacebookで連絡を取り合っています。

また、僕はタイのリゾート地ブーケットの出身なので、いつ



第2回仙台タイフェスティバルにボランティアスタッフとして参加。ご当地アイドルと記念撮影



東北大学のオープンキャンパスにてタイの留学生代表としてタイ王国のことを高校生に紹介

か故郷に帰った時、日本でのサービス業の経験が生きればとも考えています。

### 日本人の難しさ

日本での生活は気に入っていますが、日本人に対して難しいと感じることを挙げるとすれば、それは日本人の本音と建前ということですね。

以前バイトの面接に行って、先方が「また連絡しますね」と言ったのに何も連絡が来ないことがありました。1か月くらい経っても連絡が来ないのでこちらから問い合わせたら不採用だったと。連絡がしばらくなければダメなんだと日本人なら察して当然なのかもしれませんが、やはりはっきり伝えるということが大切だと思います。

今のバイト先でも、上司から突然しかられて驚いたことがありました。僕に落ち度があった

ことは確かなのですが、最初に言ってくれていればわかったことなのになぜ言ってくれなかったんだろうと。日本人は社会に出ると、違う人物になると聞いたことがあります。みんな表面と、内面は違うのかなと疑ってしまいます。タイ人の場合は内にため込まず、少しでも不満があったらその場ではっきり言いますから、わかりやすい。

正直、そういう経験を通して、日本社会で働いていけるのか、不安は増しています。

観光で来ているタイ人はお客さんとしてしか日本人と接しませんから良いイメージしか残らないと思うんですが、実際に本当の日本人と働けば厳しい面も出てくるとは思っています。それは覚悟していますね。

### 後輩へのアドバイス

もし日本に留学するのなら、

来日の前にしっかり身の回りを片づけて、準備をして、目標も決めて、日本ではその目標に向かってしっかり前進して欲しいと思います。自分は今回は就活が目的ですが、アルバイトもしなければなりませんし、学校にも行かなければなりませんから、就活に100%集中できていません。ですからもし機会があるのなら、それだけに絞って集中できるようにして欲しいですね。

今、TNIを卒業して一緒に日本に来た人たちが何人かいますが、ただ日本語を勉強するためだけに来ています。その先の将来のことをまだ決めてない人が大多数ですし、遊び半分に来ているような人もいます。それでは時間ももったいないと思うんです。もっと時間を大切にしたい。早く目標を決めて夢に向かって進んで欲しいと思います。

## ABKの新セミナー開催 ～ビッグデータとは何か～

2015年5月15日(金)、留学生を対象とするABKの新しいセミナー(第1回「Healthcare Technology Open Café」セミナー)が、(一社)ヘルスケア技術オープン・プラットフォーム(専務理事 平田史明氏)との共催の下にABKにおいて行われた。セミナーでは、テーマ「集めないビッグデータ Distributed Big Data (注参照)」について、橋田浩一講師(東京大学大学院情報理工学系研究科ソーシャルICT研究センター教授)により、日本語を解さない留学生にもわかるようにとの配慮から英語による講演が行われた。参加者は中国、マレーシア、ベトナム、インドネシアなどの留学生、日本の大学、企業、各種団体等からHealthcare Technologyに関心の深い関係者約50人が出席した。『集められたビッグデータ』は、現状では全て事業者側に独占されているが、これを利用者個人にどのようにして取り戻し、利用者自身のために活用することができるようにするか(『集めないビッグデータ』にするか)が、これからの課題である」と、橋田講師は講演を締めくくった。



講演する橋田教授



〔注〕

〈ビッグデータとは何か〉

(総務省：平成26年度版情報通信白書より)

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h26/html/nc131120.html>

ICT(情報通信技術)の進展により生成・収拾・蓄積等が可能・容易になる多種・多量のデータ(ビッグデータ)

を活用することにより、異変の察知や近未来の予測等を通じ、利用者個々のニーズに即したサービスの提供、業務運営の効率化、新事業の創出等が可能となる。ビッグデータにはおおよそ次のようなものがある。

**ソーシャルメディアデータ：**

ソーシャルメディアにおいて参加者が書き込むプロフィール、コメント等。

**カスタマーデータ：**

CRM システム（注 1）において管理される DM 等販促データ、会員カードデータ等。

**オフィスデータ：**

オフィスのパソコン等において作成されるオフィス文書、Eメール等。

**マルチメディアデータ：**

ウェブ上の配信サイトにおいて提供される音声、動画等。

**ログデータ：**

ウェブサーバー等において自動的に生成されるアクセスログ、エラーログ等

**ウェブサイトデータ：**

EC サイト（注 2）やブログ等において蓄積される購入履歴、ブログエントリー等

**センサーデータ：**

GPS、IC カードや RFID（注 3）等において検知される位置、乗車履歴、温度、加速度等。

**オペレーションデータ：**

販売管理等の業務システムにおいて生成される POS データ（注 4）、取引明細データ等。

（注 1）CRM（Customer Relationship Management 顧客関係管理、）システムとは、顧客満足度を向上させるために、顧客との関係を構築することに力を置く経営手法のこと。顧客情報管理、顧客関係構築、単に顧客管理と訳される場合もある。

（注 2）EC（Eelectronic Commerce 電子商取引）サイトとは、自社の商品（広義では他社の商品）やサービスを、インターネット上に置いた独自運営のウェブサイトで販売するサイトのことである。

（注 3）RFID（Radio Frequency IDentification）とは、RFID タグと呼ばれる媒体に記憶された人やモノの個別情報を、無線通信によって読み書き（データ呼び出し・登録・削除・更新など）をおこなう自動認識システムのこと。身近な例では、JR 東日本のスイカがある。

（注 4）POS（Point of Sales）とは、「販売時点」と訳される。「POS データ」とは販売時点、すなわち店のレジで販売（支払い）がなされる時のデータという意味である。

セミナーの後に開かれた懇親会の様子



*ABK is My Home*

## 関連イベント&懐かしの来館者



5月6日 ベトナム子供基金の主催で、この4月にABK学館日本語学校に入学したベトナムからの学生の歓迎会が開かれました。ベトナム・ドンズー日本語学校出身の先輩たちの手料理で皆さん大喜び。(於、ABK地下ホール)





4月27日、ブラジル・サンパウロから ルイカル  
ロス東谷さん（眼科医・順天堂大学で研修）ご夫  
妻が36年ぶりに来館されました。



5月27日、インドネシアのアルウィハサンさん（写真中  
央：元フロア生、1991年帰国）がサリヨワンさん（前  
列左）と久々に来館。職員、同期生のマレーシアのラオ  
さん（前列右）が集い思い出話で盛り上がりました。

バンコクの泰日工業大学で活躍するスタッフ&先生によるリレーエッセイ

# 泰日工業大学 (TNI) 奮闘記

## ⑫ TNIのDNA

池田 隆

タイの夏は日本の夏と時期が異なる。日本の夏は7月、8月だが、タイでは、3月から5月にかけてが夏である。タイの一部の大学では、学生に社会経験をさせるために、夏休み等に2か月間の企業研修を課しており、TNIも同様である。

以前勤務していた大学では、日本語学科ということもあり、学生の研修先（日系企業や日本人観光客をターゲットとした観光会社）を訪問して上司の方（日本人とタイ人）に研修中の様子を聞いたり、研修後のプレゼンテーションの採点をしたりしていたため、学生の細かい部分まで把握していた。

しかし、泰日工業大学では、学生が所属する各学部で企業研修が行われており、研修を担当していない教養学部の日本人教師には情報が伝わってこない。ちなみに、泰日工業大学の教養学部は学部として学生が所属しているわけではなく、泰日工業大学の経営学部、情報学部、工学部の学生に対して、日本語と英語を教えることを主たる業務とした部署である。

筆者は以前から詳しく知りたいたいと思っていたため、日系企業で研修した学生に様子を聞いてみた。

ブンナパー・ジラッタナラットさん、国際ビジネス学科4年生。研修先は、バンコク郊外のダイショーという日系企業。魚介類、調味料、お菓子、インスタント食品の輸出入と、東南アジアで寿司、和食レストランの経営を行っている企業である。取引先はクウェート、ドバイ、インドネシア、スリランカ、マレーシア、シンガポール等で、魚を日本からタイに輸入し、更にこれらの国に輸出している。クウェートとスリランカではギンダラ、インドネシアとマレーシアとシンガポールではブリの人気が高い。

この会社では、2人のTNI卒業生が働いている。2名とも現在3年目とのことである。3か月程度で転職することも珍しくないタイ人の性格を考えると、長く続いており、職場環境は非常に良いようである。

今回の研修では4名の学生がお世話になった。研修先の決め方は、大学側が用意した100社ほどのリストの中から学生が自由に選ぶという方法である。ブンナパーさんに選んだ理由を尋ねると、「家から近い」、「日本語を使ってみたい」という答えが返ってきた。筆者が期待していた「将



来、貿易関係の仕事を希望しているため」という答えはなかった。若干の不安を覚えたが、現段階ではこんなものかもしれない。

会社の日本人の感想については、「静かで、まじめで、かわいい」であった。「かわいい」というのは、日本人の感覚よりももっと広く使われる言葉で、おだやかで、ニコニコしていれば、「かわいい」となるようである。たとえ中年のオジさんであってもである。さて、肝心の日本語は、日本人がいない部署での研修のため、廊下で会ったときの挨拶や、「ごはん、食べませんか？」程度のフレーズしか使わなかったそうである。

彼女の業務内容は、輸出入書類の作成や在庫チェックなどである。顧客が購入した商品や数量、日付などを細かくデー



#### ▲ 中東向けギンダラ

#### ◀ 商品の品質チェック

タ入力して管理している。かなり複雑で、慣れるまでに時間がかかったそうである。在庫チェックも重要な仕事である。2週間に1回行う。「ここはとても寒いです。」と、魚介類が大量にストックされている冷凍庫の写真を見せながら説明している。写真を見ると、防寒着を着込んでいる。「何度ですか。」「10度です。」「・・・10度？」大したことはない。10度なら、筆者の場合は、せいぜい長袖のワイシャツである。しかし、よく聞くと、奥の院があるそうで、そこはなんと、マイナス25度。洒落にならないレベルである。しかし、常夏の国タイに住む彼女にとって、これは2週間に1回の楽しいイベント、テーマパークのアトラクションのようなものである。説明する表情が実に明るい。

しかし、これ以上の楽しみが存在する。それは、商品の品質チェックである。大量の商品の中から、無作為に抽出して、破損がないか調べ、試食する。会社の中には、取り扱っている商品が多数陳列さ



▲ 取り扱っている商品

れている。彼女が撮った写真に写る食品の数々は、筆者にとってはどれも馴染み深いものばかりである。

陳列棚の写真を示しながら、「サラダせんべいはいおいしいです。ふりかけはごはんといっしょに食べます。ボンカレーも食べました。このラーメンはあまりおいしくないです。梅干のあめはとてもまずいです。」と、なかなかの「食通」になっていた。さらに、イクラの写真を示しながら、「これは、イクラです。とても高いです。でも、とてもおいしいです。」と満面の笑み。

しかし、次の瞬間、漠然と感じていた疑惑が、確信へと変化した。「これはプレ（日本名はビュレグミ）です。一番好きなお菓子です。会社で毎日食べました。」「…毎日？」これでは、商品の品質チェックとは名ばかりの「つまみぐい」である。日本語で言えばまだ可愛げがあるが、タイ語では「カモーイキン」という少々穏やかではない表現になる。即ち、「カモー

イ」は「盗む」、「キン」は「食べる・食う」であるため、「カモーイキン」は、直訳すると「盗み食い」になる。彼女に「盗み食いなんじゃないの?」と意地悪く質問してみた。すると、頬を膨らませながら頭をブンブン振って、全力で容疑を否認

する。「この不自然さ、これは完全にクロだ。まさに内部の者による犯行である。」等と考えている間も、「食通のブンナパー嬢」による品評会は止まらない。おにぎりせんべい、チーズ鱈、柿の種・・・。

実は、商品の品質チェック以外に、返品や破損等で会社に保管されていたものを頂戴したとのことである。食べたいときは、その都度、上司にきちんと許可を頂いたそうである。安心、安心。それに、社員の方々は、さすがに食べ飽きているようで、ブンナパーさんの日本食文化研究の資料として大いに利用させていただくことができた。非常にありがたい。

しかし、楽しいことばかりではない。ミスをしたこともある。出荷の日付を間違えてしまい、経理部からミスを指摘された。幸い、出荷前であったため、書類の書き直しで事なきを得た。しかし、みんなに叱られた。組織の中では一人がミスをすれば、他の人にも迷惑がかかる。その責任の重さが理解できたようだ。大学の勉強だけでは、学ぶことのできない

貴重な経験である。

最後に、気になっていたことを聞いてみた。卒業後、この会社で働きたいかということである。「いいえ。」と、即答。ポカンとなっている筆者にブンナパーさんは続けた。「かばんを売りたいです。」「?????」ますます分からない。すると、一緒にいた彼女の友達が、自分の小銭入れを見せてくれた。「これは100パーツです。」とのこと。そう、ブンナパーさんは、布製手提げ袋や、小銭入れ、ストラップ、キーホルダーなどを手作りして売っているのである。Facebookには商品の写真が何十種類も出ている。一緒にいた別の友達もモデルとして登場している。仲間内ではかなり売れているようである。そうすると、研修先を選んだ理由が「将来、貿易関係の仕事を希望しているため」とはならないのも頷ける。

一見無謀とも思えるが、経営学部では、3年生になると、パンやお菓子やジュースを仕入れて大学構内で販売するというプロジェクトを行う。その経験を生かしているであろう。

バンコクのおしゃれなショッピングモールでは、このように自分のデザインしたシャツや小物などを売っている若者をよく見かける。このような若者を見る



▲ 主力商品の布製手提げ袋

と、筆者は「これでやっていけるのかな?」と心配になるが、彼らは自分の腕に自信があるようである。

ブンナパーさんは、Facebookで商品情報を流し、友達からの反応を見ながら、商品に改良を加える。仕入れや在庫や人件費は、ほとんどかからない。負けない経営である。意外とたくましい。今後の課題は安定した販売数の確保と維持であろう。

泰日工業大学の教育理念は、ものづくり教育の実践である。一見ものづくりには縁もゆかりも無い経営学部でも、ものづくりの精神が生きている。TNIのDNAはこうして受け継がれていく。この一年のブンナパーさんの成長が楽しみである。

池田隆（いけだたかし） 泰日工業大学（TNI）教養学部日本語講師。2003年青年海外協力隊員として、タイ国ウボンラチャタニ大学に赴任。その後、タイ南部タクシン大学を経て、現職。

# Event & Festival

## 新大久保映画祭

最新の韓国映画を中心に7か国17作品を上映。エスニックタウン東京・新大久保ならではの新たな注目イベントです。

★会期 8月14日(金)～8月22日(土)計9日間

★上映内容 7か国17作品を合計35回上映 ※特別上映作を含む

★制作国 韓国、日本、中国、ネパール、シンガポール、タイ、ベルギーなど、アジアを中心とした7か国の作品を上映

★上映作品 『道-白磁の人-』(日本)『国際市場で逢いましょう』(韓国)『今日の恋愛』(韓国)『イロイロめくもりの記憶』(シンガポール)『愛しのゴースト』(タイ)『Sunakali』(ネパール)『はちみつ色のユン』(ベルギー)『スイートハート・チョコレート』(中国・日本)他9作品

★注目作 『私の独裁者』(制作:韓国)イ・ビョンジュン氏(俳優)来日 ※本邦初公開作品:『Love You Baba』(制作:ネパール)…世界最年少(8歳)の監督による作品、『HAFU』(制作:日本)…日本初、ハーフの女性監督による本音に迫ったドキュメンタリー

★上映館 「K-StageO!」(東京都新宿区大久保1-8-4)

・開幕式:「韓国文化院」(予定)※8月14日(金)開催

・イベント会場1:「SHOWBOX」※JKpopのライブ会場

・イベント会場2:「K-StageO!」裏駐車場 ※アジアB級グルメ会場(予定)

★参加費 パスポート券2,000円(全作品観賞可) ※1作品は500円

①チケットの購入「チケットぴあ」、「セブン-イレブン」、「サークルK・サンクス」で購入可能

②公式HP (<http://shinokubofilm.com>) にアクセス

③鑑賞希望の作品をクリックし、予約の画面へ

④作品上映の日程を確認し、パスポートチケットに書いてあるシリアルナンバーを入力

⑤予約完了のメッセージが見られれば、予約OK!

⑥予約した日に会場となる「K-Stage O!」の受付にて、チケットを提示すれば入場OK!

★主催 「新大久保映画祭」実行委員会

★お問合せ [shinokubofilm@gmail.com](mailto:shinokubofilm@gmail.com)



『愛しのゴースト』

## 映画「記憶と生きる」

2009年度キネマ旬報文化映画ベスト・テン第1位に輝いた『沈黙を破る』、2013年度同ベスト・テン第3位で文化庁映画賞文化記録映画優秀賞を受賞した『異国に生きる 日本の中のビルマ人』の土井敏邦監督が、戦後70年の2015年、あらためて「慰安婦」問題の“記憶”を辿るために完成した注目の最新作。3時間半を超えるこのドキュメンタリー映画は、「問題の解説」や「史実の検証」を目指したものではない。被害女性たちの証言をありのままに記録した映像作品である。



### ■上映館

7月4日～ アップリンク (東京・渋谷)

tel. 03-6825-5503

8月8日～ 佐賀・シアターシネマ tel. 0952-27-5116

8月15日～ 名古屋・シネマテーク tel. 052-733-3959

8月下旬以降 横浜シネマ・ジャック&ベティ tel. 045-243-9800

## ASEANキッズ・デー

国際機関日本アセアンセンターは、主に小学生を対象とした東南アジア諸国の体験型文化紹介イベントを開催します。このイベントでは、ミャンマーのアクロバティックな蹴鞠（チンロン）、フィリピンのバンブーダンス（ティニクリン）、そしてインドネシアの竹楽器（アングルン）の鑑賞と体験がそれぞれできます。この他、ベトナムの足を使うバドミントン（ダーカウ）、トロピカルな香りを楽しめるバスフィズ（入浴剤）作り、各国の鮮やかな民族衣装の着衣体験など、様々な切り口からASEANの文化体験を楽しんでいただけます。

★日時 8月8日〔土〕 12:00～16:00

★会場 アセアンホール（都営三田線「御成門」駅A4出口1分）

★対象 主に小学生 ＊親子での参加を歓迎

★入場料 無料（事前登録不要）

★お問い合わせ Tel. 03-5402-8008 Eメール info\_to@asean.or.jp

★主催 国際機関日本アセアンセンター

## アセアンフェスティバル2015in代々木公園

今年で3回目を迎えるアセアンフェスティバル。アセアン各国料理や雑貨、衣類の販売はもちろん、各国の民族舞踊、民謡、ワークショップも行われます。また各国の人気アイドル歌手も来日予定です。

★日時 9月5日〔土〕 10:00～20:00

9月6日〔日〕 10:00～19:00

- ★会場 代々木公園 (JR 山手線「原宿」駅より徒歩3分) ※雨天決行
- ★お問い合わせ Tel. 090-5563-9930 e-mail. bmi@bmi-music.com
- ★主催 NPO 法人アジア子ども教育基金協会

## 多文化おもてなしフェスティバル

少子化に伴う人口減が予想される日本において、在日外国人の役割が年々重要になっています。国内の外国人と日本人が一つの家族のようになれば、2020年東京オリンピック・パラリンピックに必要な「おもてなし」力はきっとアップするはずです。私たちは地球の上で共に生きるグローバル・シティズン。今年の夏、皆様のご参加をお待ちしています。

### ●多文化フォーラム

- ★日時 8月1日(土) 13:00～16:00
- ★場所 東京ウィメンズプラザ・ホール (東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線「表参道駅」B2出口から徒歩7分)
- ★参加費 1,000円
- ★プログラム パネルディスカッション「多文化共生に求められる共通のアイデンティティとは」～2020東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて～  
講演「他文化の思いを東日本大震災復興に活かす」佐藤誠悦氏

### ●展示会・屋台販売

- ★日時 8月15日(土) 10:00～21:00、16日(日) 10:00～16:00
- ★場所 日比谷公園・噴水広場
- ★プログラム 多文化フーズ・物産・展示、ミニステージでのアトラクション
- ★入場料 無料

### ●文化公演

- ★日時 2015年8月16日(日) 10:00～16:00
- ★場所 日比谷公園・小音楽堂
- ★入場料 無料
- ★プログラム 各国パフォーマンス、全員一緒にテーマソング&ダンス

### ■主催 多文化おもてなしフェスティバル2015実行委員会

<http://www.onefamily.link/>

### ■お問い合わせ Tel. 03-6416-5435 Eメール festival@onefamily.link



奨学金情報

※ 奨学金情報は Japan Study Support のホームページよりご覧いただけます (http://www.jpss.jp/ja/)

公益財団法人 佐藤陽国際奨学財団 私費留学奨学生 (秋募集)

●対象：①バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナムから来日し、文部科学省所轄の大学の学部または大学院に在籍する当該国の国籍を有する私費留学生 ②国際理解と親善に関心をもち、財団の交流会に必ず出席できる者 ③他の奨学支援団体等から奨学金に類する金品を受給していない者 (研究助成金などを受給している場合は事前に事務局に問い合わせること。貸与奨学金については応募可) ④在留資格「留学：college student」を有する者 ⑤日本で就業している親がいない者 ⑥「博士」の学位を取得していない者 ⑦課程の修学期間が奨学金支給開始時期より1年以上ある者 ⑧勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者 ⑨奨学金受給開始時に学部2年生以上の者 ⑩当財団の奨学生を終了後、同窓生として当財団の交流活動に積極的に協力

できる者  
 給付金額：(学部学生) 月額 12万円、  
 (大学院生) 月額 18万円 (他に学会出席補助金制度あり)  
 給付期間：①2015年10月から2017年9月までの2年間 ②2016年4月から2018年3月までの2年間 (ただし、採用時の課程修了までの標準修業年限とする。)  
 募集人数：約20名  
 応募方法：在籍する大学の留学生課を窓口として、応募書類を募集期間内に留学生課から当財団宛に郵送にて提出すること。  
 募集期間：8月20日(木)～8月25日(火) ※ただし、2015年10月及び2016年4月入学の新編入生(学部生)及び新入生(大学院生)に限り9月16日(水)まで受け付けます。  
 団体連絡先：〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-7-1 公益財団法人佐藤陽国際奨学財団事務局 ☎03-5487-2775  
 URL http://www.sisf.or.jp

## ■ じゅうろくアジア留学生奨学金

● **対象**：①平成27年10月現在で、日本国内の大学（以下「大学」という。）（修士・博士課程）に正規生として入学し、法学分野を専攻予定の私費外国人留学生。日本国内の大学は、指定校制とする。また、在留資格は留学であること。

②アジア地域の国籍を有する者。特に東南アジア地域の国籍を有する者を優先する。

③本奨学金の支給期間中、他の奨学金の支給を受ける予定のない者

[貸与型（返済が必要なもの）奨学金、学費免除および一時金は除く]。また、これらで本奨学金を受給したことがない者。

④留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。

⑤日本語でのコミュニケーションが可能な者。

⑥将来、日本と自国の発展のため貢献する意欲の高い者。

⑦在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

● **支給金額**：月額15万円 一時金：10万円（支給開始時に支給）

● **支給期間**：(1) 修士課程 平成27年10月より平成29年9月の2年間 (2) 博士課程 平成27年10月より平成29年9月の3年間

● **募集人数**：3名

● **応募方法**：入学予定大学を通じて

● **応募締切**：8月10日（月）必着

● **問合せ・応募先**：公益財団法人日本国際教育支援協会事業部国際交流課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

TEL:03-5454-5274

FAX:03-5454-5242

E-mail: ix@jees.or.jp

## ■ 公益財団法人 渥美国際交流財団 奨学金

● **対象**：①日本以外の国籍を有し、日本の大学院博士課程に在籍し、当財団の奨学金支給期間に博士号を取得する見込みのある方。正規に在籍年限を超えたために、あるいは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含まれます。海外の大学院より博士号を取得する場合は、渥美奨学金の終了後1年以内に博士号を取得する見込みのある方。

②渥美奨学金支給期間、所属する大学院研究科（研究室）と居住地が、関東地方（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県）にある方。

③国際理解と親善に関心をもち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のある方。

④日本語が堪能な方（応募書類と面接は全て日本語だけです）。

⑤渥美奨学金の支給期間に、正規の職

（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方。（当財団は常勤の方への支給、および月額5万円以上の他の奨学金との重複受給は認めません。）

●支給金額：月額20万円

●支給期間：2016年4月～2017年3月、

または2016年9月～2017年8月

●募集人数：12名（内2名は海外の大学院

より博士号を取得するために日本で研究する方を優先）

●応募方法：2015年7月以降、各大学院

の留学生奨学金担当課または財団事務局ま

で、募集要項と申込書をご請求ください。また、財団のホームページからもダウンロードすることができます。

●応募期間：2015年9月1日（火）より9月30日（水）

●問合せ・応募先：http://www.aisf.or.jp

あつみこくさいこうりゅうざいだんじむきょく  
渥美国際交流財団事務局：

〒112-0014 東京都文京区関口3-5-8

Tel: 03-3943-7612

Fax: 03-3943-1512

E-mail: aisf-office@aisf.or.jp

URL http://www.aisf.or.jp

## イベント情報

### 2015年度 外国人留学生向け 懸賞論文募集

●テーマ 「生命保険に関する内容」

テーマは、様々な分野で学ぶ留学生の方に、取り組んで頂けるものとします。保険制度について学んでいる方も、これまで興味がなかった方も、この機会に是非とも皆さんの自由で豊かな発想で応募してみてください。論文は、必ずしも保険についての認識度の高さを問うものではありません。どのような切り口、アプローチでもかまいません。

●賞金 最優秀賞50万円(1編) 優秀賞:30万円(1編) 佳作:10万円(数編) 努力賞:5万円(数編) \*但し、「該当者無し」という場合もありえますのでご承知ください。応募特典としまして、応募された方の中から抽選で10名に対して図書カード(5,000円)を進呈いたします。(該当者へは、直接連絡させて頂きます。)

●応募締切 2015年9月30日(水)

●応募資格 次の条件を満たす方とします。1. 日本国内の大学・大学院に在学し、在留資格が「留学」である方 2. 国籍：原則として、弊財団が研修対象とする国（これまでの研修実績は、韓国、台湾、インドネシア、タイ、中国、フィリピン、スリランカ、マレーシア、トルコ、ウズベキスタン、シンガポール、インド等。詳細は、当財団HPを参照下さい。)

●主催 公益財団法人 国際保険振興会 http://www.falia.or.jp/

## やなせたかしの世界展 みんなだいすきアンパンマン

アンパンマンの作者として、また、「手のひらを太陽に」の作詞者として知られるやなせたかし氏(1919-2013)。その作品は絵本やアニメに留まらず、漫画や詩画など多岐にわたっていました。人気キャラクターのアクリル画をはじめ、『やさしいライオン』など絵本の原画、ユーモアあふれる漫画作品、味わい深い詩にイラストを添えた墨彩詩画などにより、やなせ氏の知られざる全貌をご紹介します。

●会場 茨城県近代美術館

●会期 7月11日(土)～8月30日(日)

●休館日 毎週月曜日

●観覧料 一般 980(850)円、高大生 720(600)円、小中生 360(240)円

※( )内は20名以上の団体料金

●主催・問合せ先 茨城県近代美術館

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保666-1 TEL:029-243-5111 / FAX:029-243-9992 (E-mail) info@modernart.museum.ibk.ed.jp

## 第3会 アジア未来会議 環境と共生

### The 3rd ASIA FUTURE CONFERENCE

アジア未来会議は、国際的かつ学際的なアプローチを基本として、グローバル化に伴う様々な問題を、科学技術の開発や経営分析だけでなく、環境、政治、教育、芸術、文化など、社会のあらゆる次元において多面的に検討する場を提供することを目指しています。本会議は、日本留学し現在世界各地の大学等で教鞭をとっていらっしゃる方々、その学生の皆さん、そしてどなたでも日本に興味のある方々が一同に集まり、知識・情報・意見・文化等の交流・発表の場を提供するために、趣旨に賛同して下さる諸機関のご支援 とご協力を得て開催するものです。

●会期 9月29日～10月3日

●会場 日本・北九州

●テーマ 「環境と共生」(学際的に議論するために、全体のテーマといくつかのサブテーマに関連している論文・ポスター・展示作品を募集します)

●詳細 <http://www.aisf.or.jp/AFC/2016/call-for-papers/>

●主催 渥美国際交流財団 関口グローバル研究会

●問合せ アジア未来会議実行委員会 Tel 03-3943-7612 E-mail [afc@aisf.or.jp](mailto:afc@aisf.or.jp)

## がいにくじんりゅうがくせい 外国人留学生のためのマイナビ就職セミナー

### しゅうかつたいさく 【就活対策①】 マイナビ就職スクール実施♪

きぎょう せんこうかい む なに 企業の選考会に向けて、何をアピールするべきか？ そもそも留学生として何をアピールできるのか？ そんな悩みはこの就職スクールではお答えします。

### しゅうかつたいさく がいにくじんりゅうがくせい しゅうかつそうだん せっち 【就活対策②】 外国人留学生のための就活相談コーナー設置♪♪

●日時 9月5日(土) 13:00～17:00

●会場 TKPシダックスホール <東京都渋谷区神南 1-12-13 シダックスビレッジ (渋谷駅ハチ公口 徒歩6分) >

●主催 株式会社マイナビ

●予約・詳細 [http://job.mynavi.jp/conts/event/2016/w/overseas/tokyo\\_09/](http://job.mynavi.jp/conts/event/2016/w/overseas/tokyo_09/)

### Photo Letter

Aiko Tachibana Mizuma :

皆様 お元気ですか。5月16日、1970年代の留学生の集まりを(ブラジル・サンパウロで)しました。何回目かですが 初めてファンさん(ファン・ヴァン・ガンさん)が来てくれました。何十年振りかに会って とてもうれしく涙が出ました。写真は一枚(上)は みきこさん(ファンさんの奥さん)、ゆきこさん(旧姓・栗林)、ファンさん。もう一枚(下)は 鈴木妙さんと私です。懐かしいでしょう。ゴラちゃん(ゴラプチさん)にも送ったら次の写真メールが来ました。転送します。これも本当になつかしい！ 皆さんお元気です！



Jamal Golabchi :

Aiko chan Kono shashin oboete masu ka? Kino mitai desu neeee Unjunen tatte masune!!!!  
Mo... Modora nai ne... Karada wo daijini Itsuka aeru kotoo.....

小木曾 友 :

ブラジルの Aiko Tachibana Mizuma さんからの同窓生会合の写真です。イランのゴラプチさんからのメールもあります。皆さん、お年はとられました、お元気で何よりです。

## ABK カレッジ 日本語講師募集

学校法人ABK学館日本語学校（ABK カレッジ）では2015年10月期および2016年4月期からの日本語講師を募集しています。一人一人を対等な存在として認め、共に成長しながら指導して下さる方を歓迎します。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.abk.ac.jp/>



# MEMBERS

〈会費とご寄附の報告〉

2015年4月

### 特別会員

(1口)

染谷 公久 坂東市

### 賛助会員

(1口)

西谷 隆義 土浦市

### 正会員

(3口)

加倉井 弘行 豊島区

(2口)

柳瀬修三 バンコク

孟令樺 / 計宇生 渋谷区

林 均 横浜市

(1口)

横田 雅弘 千代田区

田中 武雄 / 多美子 我孫子市

奥山 義夫 町田市

松本 誠 文京区

平峯 克  
熊沢 敏一  
飯沼 英郎  
高橋 作太郎  
国士舘大学  
中村 尚司  
菊地 絵里奈  
東京都太田記念館  
奥山 節子  
田中 利恵子  
(公財)国際協和奨学会  
愛知淑徳大学国際交流センター  
久保 亨

川崎市  
松戸市  
鎌倉市  
静岡市  
世田谷区  
京都市  
葛飾区  
杉並区  
西村山郡  
東村山市  
千代田区  
長久手市  
文京区

### ご寄附

来山 文泰 文京区  
奥山 義夫 町田市  
小山 富士夫 市川市  
高橋 作太郎 静岡市  
増岡 信男 流山市  
照井 文隆 市川市  
田中 利恵子 東村山市

### 正会員

(1口)

高橋 雄造 杉並区  
米林 太久実 品川区  
関 正昭 鹿児島市  
池森 亨介 宇都宮市  
小野寺 武夫 国分寺市  
赤星 裕 船橋市  
佐藤 郁夫 仙台市  
李 景 世田谷区  
外山 経子 八王子市  
木村 博 / 劉 彩品 川越市  
近藤 清子 秩父市  
堀 幸夫 杉並区  
大野 大平 北区  
小倉 美恵子 川崎市  
千野 克子 墨田区関川

### ご寄附

高橋 喜久江 新宿区

皆様の暖かい御支援に感謝申し上げます

2015年5月

## ご入会とご寄付のお願い

当協会は、政府の補助金を受けていない純民間運営の公益法人ですので、財源に限りがあり、皆様方からお送りいただく会費、寄付金は、本協会の活動を支える貴重な財源となっています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

## 協会のあらまし

名称：公益財団法人アジア学生文化協会  
ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION  
(ASCA)

所在地：東京都文京区本駒込2丁目12番地13号

代表者：理事長 小木曾 友

設立：1957年(昭和32年)9月18日  
故穂積五一氏創設

目的：日本とアジア諸国の青年学生が共同生活を通じて、人間的和合と学術、文化および経済の交流をはかることにより、アジアの親善と世界の平和に貢献することを目的とする。

## ◇主な事業◇

- (1) 留学生宿舍の運営
- (2) 留学生日本語コースの運営(進学希望者向けの日本語を中心とする教育)
- (3) 留学生に対する情報提供支援
- (4) アジア語学セミナー
- (5) 帰国留学生のアジア文化会館同窓会、(社)日・タイ経済協力協会、ABK留学生友の会との連携・協力

## ◇会費(年額)◇

正会員 1口 1万円  
賛助会員 1口 5万円  
特別会員 1口 10万円

会員には広報誌「アジアの友」が無料配布されます。また、広報誌購入だけを希望される方には、購読料年間3千円(十税)でお送りいたします。

当財団に対する寄附金は、所得税、一部自治体の個人住民税、相続税、及び法人税の税制上の優遇措置があります。

2015年度より購読料に別途消費税をご負担いただくことになりました。何卒ご了承下さい。

おかげさまで、当財団は2014年4月1日に公益財団法人に移行しました。これまでご支援いただきました皆様には大変ご迷惑をおかけしておりましたが、これにより会費並びに寄附金は税制上の優遇措置の対象となります。今後とも、皆様のご支援の下、これまでと同様留学生宿舍の運営、留学生への情報提供、同窓会活動等の活動を通じ、アジアの青年の育成と友好親善のために微力を尽くす所存です。引き続き皆様のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

## 後記

2008年に打ち出された「留学生30万人計画」の達成目標は2020年度。留学生数は2010年度141,774名をピークに2011年の東日本大震災の影響を受けやや減少し、その後横ばい傾向で2014年度の留学生数は、184,155名(高等教育機関在籍者数：大学、大学院、短大、高専、専門学校は139,185名、日本語教育機関在籍者数が44,970名)と達成への道のりはまだ遠い。(2011年度から日本語学校の学生も留学生数に加えられた。)また、日中・日韓関係悪化の影響もありこれまで留学者数が7割以上を占めていた1位の中国、2位の韓国からの留学生が減少している。一方、急増しているのが日本語学校に来るベトナムとネパールからの留学生で2014年度の日本語学校の学生数(JASSO調査データ)を見ると第1位中国16,607名(36.9%)、第2位ベトナム15,265名(33.9%)、第3位ネパール5,157名(11.5%)、第4位韓国1,837名(4.1%)とこれまでとは異なる傾向を示している。このところの円安の影響で日本への留学は増加傾向にあるが、急増するベトナム、ネパールからの留学の背景には、出稼ぎ留学が見え隠れする。再び社会問題化し、留学生全体のイメージが悪化しないよう注視する必要がある。(F)

## アジアの友 2015年6-7月号

2015年6月20日発行(通刊第515号)

年間購読(送料共)3,000円+税 1部 500円+税

発行人 小木曾 友  
編集 アジアの友編集部  
発行所 公益財団法人 アジア学生文化協会  
東京都文京区本駒込2-12-13 (☎113-8642)  
電話番号：03-3946-4121 ファクシミリ：03-3946-7599  
振替口座：00150-0-56754 E-mail：tomo@abk.or.jp  
ホームページ：(http://www.abk.or.jp/)

published by ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION  
(ASIA BUNKA KAIKAN)

2-12-13, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8642, JAPAN  
☎+81-3-3946-4121 ☎+81-3-3946-7599  
Email：tomo@abk.or.jp  
Home Page：http://www.abk.or.jp/

会員並びにご購読のお申込みはメール・電話または巻末の振替用紙にてお願いいたします。

# ABK アジアセミナー

ABK  
Asia  
Seminar

## 2015年7月期無料公開講座



13:30

★平日夜間/土曜 **03-3946-4122**

- ・タイ語・中国語
- ・インドネシア語・フィリピン語
- ・広東語・ベトナム語
- ・韓国語・ミャンマー語

初心者

13:30

ABK  
Asia  
Seminar

【2015年7月期 短期講座】も開講予定!

- ・タイ語入門会話/タイ文字/タイ料理レシピなど
- ・韓国語基礎会話/ハングル文字/韓能試中級対策など
- ・フィリピン語/ミャンマー語/インドネシア語/広東語入門会話
- ・中国語入門会話/発音矯正/ニュース入門/中検3級対策
- ・ベトナム語/ベトナム文化講座(初心者日本語教師対象)など

13:40

地図

13:50

## ABK アジアセミナー

TEL : 03-3946-4122

FAX : 03-3946-4123

E-mail : [seminar@abk.or.jp](mailto:seminar@abk.or.jp)

URL : <http://www.abk.or.jp/seminar/>

Twitter/FACEBOOK → ★アジアセミナーで検索!

所在地: 〒113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13

※その他、アジア言語のプライベートレッスンや、講師派遣など、お気軽にお問合せください。

公益財団法人アジア学生文化協会



- ・日本語教師のための  
ベトナム語/ベトナム文化講座も!
- ・タイ文字/中・韓検定対策講座も!